

「読書週間（10/27～11/9）」の取組 学校名（ 生駒市立生駒小学校 ）



実施日 及び
実施期間

令和5年11月1日～11月30日

実施内容

タイトル「生駒小学校読書月間」

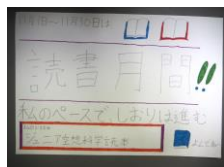
図書委員会の通常活動に追加した活動を報告します。
生駒小学校は11月の1か月間で取り組んでいます。

●目的

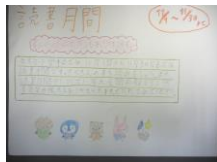
読書の楽しみを知り、本を読む習慣をつける。

●活動内容

1. 読書月間ポスターを図書委員会で一人一枚（29枚）作成。
・校舎内に掲示し、周知・宣伝効果をねらう。



（ポスター）

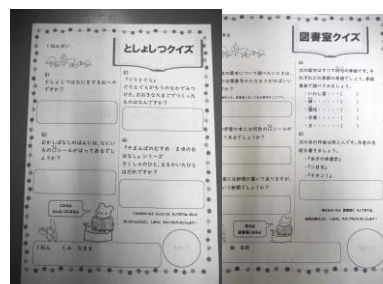


（ポスター）



（しおり）

2. 司書の先生作成の1～6年生それぞれに対応した「図書室クイズラリー」を実施。
（左側が1年生用・右側は6年生用）



3. クイズに正解すると図書委員が作成した「私のペースでしおりは進む」のしおりを贈呈する。300枚のしおりを用意したが2日間で渡し終えたので300枚増版した。
4. 教師の「おすすめの本」を書いた用紙をラミネートして掲示した。

児童生徒の様子

- ・図書室にあまり行かない児童が図書室クイズラリーを楽しみに来室し、図書室に興味を示してくれた。
- ・借りた本に、もらったしおりをはさんでいた。
- ・教師が何を読んでいるのか、「おすすめの本」の掲示を見て、本に興味をもつ児童が増えた。

取組後の変容
(子ども・家庭・教師)

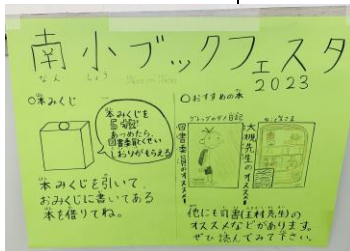
- ・読書月間は児童の読書量が増えた。
- ・家庭で本を読んでいる姿をみかけるようになったと話す保護者がいた。
- ・教師のおすすめの本に興味をもって教師に話しかけてくれるようになった。

「読書週間（10/27～11/9）」の取組

学校名（ 生駒市立生駒南小学校 ）



実施日 及び 実施期間	令和5年10月31日～11月14日
実施内容	タイトル「南小ブックフェスタ2023」



今年、図書委員がポスターを作り、しおりのデザインを考え、本のおみくじ「鬼くじ」（ネーミングは図書委員がブックフェスタの中で生まれた）を作るなど、いろんな場面で子どもたちの活躍があった。

本のおみくじ「鬼くじ」を引いて出てきた内容の本を借り、おみくじを5枚集めると図書委員会オリジナルのしおりがもらえる。普段借りないジャンルの本を借りたり、知らない本を探したりするきっかけになったようだ。

また、毎年恒例の「先生たちおすすめの本」のコーナーでは、今年も先生方が図書室でおすすめの本を1冊選びPOPを作成。子どもたちも興味をもってよく借りていた。

ブックフェスタ期間中は2～6年生は1人3冊貸出し（1年生は2冊）、給食時間に図書委員が放送でおすすめの本を紹介して本の楽しさを伝えた。

児童生徒の様子

本のおみくじ「鬼くじ」を楽しそうに引き、いろいろなジャンルの本を借りていた。図書委員が低学年児童にブックフェスタやおみくじの説明や案内をするなどよく活躍した。

取組後の変容
(子ども・家庭・教師)

図書室に来室する児童が増えたように感じる。図書室が子どもたちにとっていつも居心地のよい場所であると良い。本が身近にあり親しみをもてる環境を今後も大切につくっていく。



「読書週間（10/27～11/9）」の取組 学校名（ 生駒市立生駒北小学校 ）



実施日 及び
実施期間

令和5年10月27日（金）～11月24日（金）



実施内容

タイトル「北小読書週間～オータムフェスティバル～」

◆「オータムフェスティバル(生駒市図書館主催)」

11月17日、絵本作家のキム・ファン先生が来てくださいました。大階段を舞台にして「クマノミのおとうさん」という紙芝居、その後助け合う生き物たちのお話をさせていただきました(→)。



紹介して下さった本は、教室で読んでいます(←)。

◆図書委員会「図書クイズ」

低・中・高学年それぞれクイズを出題、正解したら図書委員作成のしおりをプレゼントします。

◆2年生：図書館見学（北分館）

◆4年生：ブックトーク・おはなし会（北分館より）

・図書室では、読書週間に合わせて新しい本のコーナーを作り、2冊貸出を行いました。



児生徒の様子



・オータムフェスティバルではキム先生のお話に興味津々で、問いかけにたくさん手が挙がり、マイクを持って答えていました。
・図書の時間や休み時間に図書クイズにチャレンジしています。本の中から答えを探すクイズなので、ページをめくりながら楽しんでいきます(←)。



取組後の変容
(子ども・家庭・教師)

・各学年それぞれの取組で、良い体験ができました。図書館職員を招いて出前おはなし会、実際に訪ねる図書館見学の経験で、図書館も学校の図書室もどちらにも同じように親しむことができるようになることを期待しています。

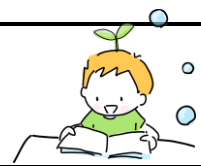
備考

オータムフェスティバル後に2年生は、おもしろかったところやもっと知りたい

ことなどを書いていました。それをキム先生にお送りする予定です。

「読書週間（10/27～11/9）」の取組

学校名（ 生駒市立生駒台小学校 ）



実施日 及び
実施期間

令和5年11月8日～11月29日

実施内容

タイトル「本に興味を持ち、読書に親しむ きっかけを作る」

図書委員が中心となって、読書週間中にいろいろなイベントを行った。

1. 貸出ランキング紹介

低・高学年ごとに貸出し履歴からランキングを紹介してポスター掲示。

2. ポスター作成・クイズ

読書週間の宣伝ポスターを作成・掲示。クイズも出題。

3. ポップ広告

図書委員のおすすめの本にポップ広告をつけて図書室に展示。

4. 図書委員会おすすめの本の紹介放送

読書週間の間の8回、給食中に図書委員おすすめの本の紹介を放送で行う。

5. しおりの配布

図書委員がしおりを作成。休憩時間に図書室に来て本を借りた人に配布。

6. 読書の木

図書室前の掲示板に、読書の葉を掲示。

読書の葉にはおすすめする本と自分の名前を書く。



児童生徒の様子

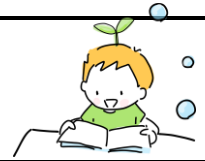
本の紹介として取り入れた、ポップ広告や放送の影響は大きく、紹介した本は常に貸出状態となっている。このことから、これまでは内容がわからずに手をのばせなかった本にも、興味を持つことができた様子がうかがえる。

取組後の変容
(子ども・家庭・教師)

読書週間に入ったとたん、図書室に子どもたちが大勢来て「今年はどんなイベントだろう」と毎年楽しみにしてくれている様子が見られた。子どもたちに話を聞いて、一緒に来てくださる先生も多く、休憩時間に図書室が盛り上がりぎやかな状態となった。


「読書週間（10/27～11/9）」の取組

学校名（ 生駒市立生駒東小学校 ）



「読書週間（10/27～11/9）」の取組
 学校名（ 生駒市立真弓小学校 ）



実施期間	令和5年10月25日～11月17日
実施内容	<p>タイトル「貸出し回数^{ゼロ}の本をすくえ！」</p> <p>『真弓小学校の図書館にはなんと一度も借りられていない本があります。そんな本にもきっと魅力があるはず！！その魅力を伝えるポップ（本の紹介カード）をつくって、貸出し回数0の本を助けてください。』</p> <p>① 10月25日～11月17日【ポップを書きたい人】 貸出し回数0の本を集めたカートから1冊選び、その本のポップを書いて提出</p> <p>② 11月20日～2学期末【全校児童】 ポップと本を展示して読みたくなった本を借りる。</p> <p>③ 3学期初旬 たくさん貸し出された本のポップを書いた人を表彰する。</p> 
児童の様子	<p>カートを見て、誰も借りたことがない本が思ったよりたくさんあり驚いていた。低学年の参加意欲が高く、絵本はあっという間に無くなり、本を追加した。高学年向けの本は読むのに時間がかかるのでペースは遅いものの少しずつ手に取っている様子が見られる。</p>
取組後の変容 （子ども・家庭・教師）	<p>ポップを添えられた本を見て選び、借りて読むのは2学期末までの設定なので未だ取組途中である。</p> <p>学校図書館の本棚にはひっそりと手に取ってもらえるのを待っているおもしろい本があることに気づいてもらえることを期待する。</p>

「読書週間（10/27～11/9）」の取組

学校名（ 生駒市立俵口小学校 ）



実施日 及び
実施期間

令和5年10月27日～11月9日

「みんなで読もう！ページをめくろう！」

◎図書委員の取組

本紹介を手書きやタブレット端末のキャンバなどを使用して作成し壁面にレイアウトを考えて掲示。

◎読書クラブの取組

本の帯を作成し、図書室で掲示

◎全校の取組

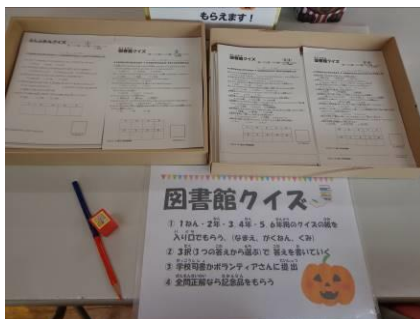
各クラスでおすすめの本紹介をしてみよう！と呼びかけて、クラスごとに提出。先生方も参加した。

◎図書室の取組

図書ボランティアと共に準備・作成した各学年に合わせた本に関する図書館クイズ(三択)を実施。全問正解者にはハロウィン折り紙を配布。何度もやり直し、本を確認して問題に取り組んでくれた。



実施内容



児童生徒の様子

2冊貸出をいつも楽しみにしてくれているので、今回もたくさん図書室に来てくれた。図書館クイズはやりたい人だけの参加としたが、クイズを解きたいとほかの学年のクイズにも挑戦してくれたり、問題に出てくる本を改めて借りて読んでくれたりする児童がいた。

取組後の変容

(子ども・家庭・教師)

本紹介を全校で取り組んだので、ただ自分の好きな本を読むだけでなく、人に紹介する経験ができた。図書館クイズも、よく知っている本でも、しっかり文章を読まない、答えを選ばない問題なので、楽しみながら読む力をつける事ができた。また、学年に応じた本を知ってもらえた。

備考

図書室のレイアウトを変えて、各コーナーの島を作り、動線が込み合わないよう工夫した。

「読書週間（10/27～11/9）」の取組

学校名（ 生駒市立鹿ノ台小学校 ）



実施日 及び
実施期間

令和5年10月27日～11月16日

タイトル「読書ビンゴ」

図書室にある様々なジャンルの本を読み、ビンゴの枠にスタンプを集める。3ビンゴになったら、図書委員が作ったしおりをもらうことができる。



実施内容

タイトル「先生のお気に入りの本」

先生のお気に入りの一冊を図書室前廊下の掲示板に並べた。子どもの頃に読んでもらった本や、時々読み返している本などエピソードも掲示した。



児童生徒の様子

読書ビンゴでは、本のジャンルを9種類用意したので、どこにどんなジャンルの本があるのか、じっくりと探していた。先生のお気に入りの本は、先生たちのエピソードを興味深く読み、紹介されている本を借りる子どもがいた。また、図書委員会の児童も低学年の児童たちに親切に案内してくれていた。

取組後の変容
(子ども・家庭・教師)

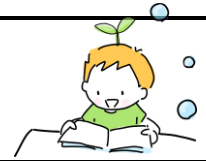
今まで同じようなジャンルの本ばかりを好んでいた子どもも、様々な本に触れることで、知らなかった本と出会うことができた。ビンゴのスタンプは子どもにとっては、取り組みやすく、普段図書室を利用しない子どもも、利用する機会が少し増えた。

「読書週間（10/27～11/9）」の取組 学校名（ 生駒市立桜ヶ丘小学校 ）



「読書週間（10/27～11/9）」の取組

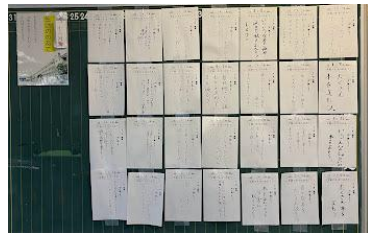
学校名（ 生駒市立あすか野小学校 ）



実施日 及び
実施期間

令和5年10月27日～11月9日

11月のめあて～読書に親しもう～



11月のめあては、「読書に親しもう」です。読書活動でがんばりたいことについて、各学級でめあてを考えました。11月の全校朝会で、学校長から読書の大切さについてお話がありました。また、学校司書が新しく入った本の紹介をオンラインで行いました。

各学級のめあて（抜粋）

- ・読書の秋を満きつし、いろいろな本に挑戦しよう
- ・友達のおすすめの本を聞いて新しい本に親しもう

「あすか野小学校読書月間 ～先生たちによる読み聞かせ～」

実施内容



毎年恒例の先生による絵本の読み聞かせ会を行いました。

3・5年生では、学校司書による落語「寿限無」を披露し、落語の本のブックトークをしました。

生駒おはなしの会の方によるお話会

2年生・3年生が朝の学習の時間に読み聞かせをしていただきました。

図書委員会による図書クイズの掲示

図書委員会の児童が、登場人物クイズを作成し、図書室の掲示板に掲示をしました。図書室へ来た子どもたちはクイズを見て、楽しくクイズに答えていました。



児童生徒の様子

新しい本の紹介を学校司書が行うと、とても興味を持って図書室へ足を向ける児童が増えました。また、読み聞かせの本を選ぶのに、生駒市図書館から本を40冊程度お借りしました。先生方が、子どもたちに喜んでもらえる本を選んで読み聞かせをしたことによって、子どもたちは、本に興味を持ち、そのシリーズ本を探しに来る姿も見られるようになりました。

取組後の変容
(子ども・家庭・教師)

先生方も読書週間に向けて熱心に絵本を探し、読み聞かせ会を楽しみにしている様子が見られました。学校司書が、昨年に引き続き落語をしました。昨年度は、5年生対象に落語を行いました。今年度は、5年生だけでなく3年生にも落語「寿限無」を披露しました。とても興味をもって落語を聞き、自分でも覚えて寿限無を唱える児童もいました。

「読書週間（10/27～11/9）」の取組
 学校名（ 生駒市立壺分小学校 ）



実施日 及び 実施期間	令和5年10月30日～12月1日
実施内容	<p>タイトル「魅力ある図書室にしよう」</p> <p>学校司書の先生より</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2冊貸し出し <p>普段、図書室での図書の貸し出しは、一人1冊となっているが、読書週間の期間は一人2冊、本を借りることができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・馬場のぼる 11ぴきのねこシリーズ クイズコーナーの設置 <p>図書室の一角に、11ぴきのねこシリーズのコーナーを設置。11ぴきのねこシリーズの絵本を並べ、ペープサート風のクイズ（割り箸の一方に画用紙を貼り、画用紙の表面にはクイズ、裏面には答えがかいてある）も置いている。</p> <p>図書委員会より</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書ビンゴ <p>低学年向け、高学年向けにそれぞれ図書ビンゴカードを作成。ビンゴのマスは3×3で、それぞれのマスには物語、クイズ・ゲーム、自然・生き物など、本のジャンルが書かれている。どちらの学年向けカードも、中央のマスは好きな本に設定した。マスに書かれた本を図書室で貸し出してもらおうと、スタンプがもらえる。スタンプが1列そろそろ（ビンゴになる）と、しおりがもらえる。全部のマスにスタンプがたまると、賞状がもらえる。</p> <p>図書ビンゴカード、しおり、賞状の作成は図書委員会の児童が行った。スタンプを押す、図書ビンゴの運営全般も児童が主体的に行うことができた。</p>
児童生徒の様子	<p>図書ビンゴの取組を始めた直後から、休み時間に図書室を訪れる児童が大幅に増加した。また、普段は借りることの少ないジャンルの本を借りる児童が増えた。しおりには絵本のキャラクターがかかっているものもあり、もらえて喜んだり大切にしたりしている様子が見られた。11ぴきのねこのコーナーでは、クイズや絵本を手にとって楽しんでいる様子が見られた。</p>
取組後の変容 (子ども・家庭・教師)	<p>図書ビンゴカードは、2枚目も用意し、多くの児童が利用した。教師が当初予想していたよりもたくさんの児童が、休み時間に図書室を利用することができた。また、いろんなジャンルの本を手にとることができたので、児童の興味・関心が今後も広がり、家庭でも本の話が増えることを願う。</p>

「読書週間（10/27～11/9）」の取組

学校名（ 生駒市立生駒南第二小学校 ）



実施日 及び
実施期間

令和5年10月30日～11月24日

実施内容

タイトル「本に興味を持ち読書の量を増やそう」

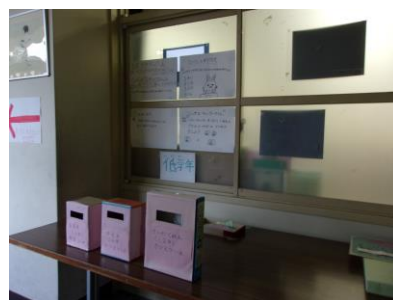
上記の期間に図書委員会を中心に全校生対象に図書クイズをします。クイズに答えるために本を読むことで、本に興味を持ち、さらに読書の量を増やすことがねらいです。取組の方法は以下の通りです。

図書委員が図書室にある本から、低・中・高学年別に作ったクイズと本を、期間中、図書室の机の上に置いておきます。クイズの解答用紙は担任が配り、児童がそのクイズの答えを解答用紙に書いて、図書室に置いているポストに入れます。期間が終わった後、図書委員が答え合わせをし、成績優秀だった人には、賞品をおくります。（賞品は図書委員作成のしおりを予定しています。）

図書クイズは次の通り2回行う予定です。

第1回 10月30日（月）～11月10日（金）

第2回 11月14日（火）～11月24日（金）



児童生徒の様子



取組の初日から、児童は図書クイズに興味を持ち、休憩時間等に、問題と本を読み、解答をポストに入れていきます。

ここに載せた写真は、2年生の図書の時間の様子です。

取組後の変容
(子ども・家庭・教師)

この取組の期間中、児童の図書室にくる回数は増え、本の貸し出しも増えていきます。また、図書の時間の読み聞かせ等の聞き方もさらに熱心になっているように思います。紹介した本に対しては興味を持って、借りていく姿が見られます。